

人文学・社会科学振興の在り方に関するワーキンググループの 進め方（案）

1. 審議の目的及び進め方

以下の論点①から③までを議論の軸として、「1. 未来社会の共創に向けた人文学・社会科学的アプローチからの応答と提案の活性化」及び「2. 人文学・社会科学を支える研究環境等」について、ワーキンググループとしてのアウトプットを得る。

- ① 未来社会の共創に向けた連携・協働
- ② 現代の社会的課題への対応
- ③ 国際性向上

2. スケジュール及び各回の構成

第1回 平成30年10月25日（木）10:00～12:00

主として論点①及び②を中心に、第6期科学技術基本計画における学術研究や人文学・社会科学の位置付けに関する検討に資するため、学術知の総合性、特に人文学・社会科学と自然科学の連携に対する期待や現状、その在り方等について、以下に関するヒアリングを基に審議を行う。

- (1) 人文学・社会科学と自然科学の連携に関する課題や方策について
- (2) 人文学・社会科学と自然科学との連携に関する具体的取組

第2回 平成30年11月14日（水）10:00～12:00

人文学・社会科学固有の視点から、主として論点①及び②を中心に、
(1) 人文学・社会科学のアプローチによる取組の活性化、(2) 主として論点③を中心に、人文学・社会科学の国際的展開の活性化、(3) 現在行われている人文学・社会科学の振興を目的とする事業の現状について、それぞれ有識者・関係者からのヒアリングを行い、人文学・社会科学の振興方策の改善について審議を行う。

- (1) 社会における諸課題に応答する人文学・社会科学について
- (2) 国際的発信を通じた人文学・社会科学の質の向上について
- (3) 人文学・社会科学の振興を目的とした事業について

第3回 平成30年12月14日（金）13:00～15:30（学術分科会との合同開催）

第1回、第2回の議論での審議を踏まえ、ワーキンググループとしての議論をまとめる。